キャラクター名: 天藤 千秋（テンドウ チアキ））

プレイヤー名:

シンドローム	ブラム＝ストーカー エグザイル	ワークス	UGN支部長B	カヴァー	大学生
オプショナル	ノイマン	年齢	19	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	嫌悪	初期侵食率	31 %
出自	安定した家庭	経験	大事故	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	3	1	3	1		8
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	27
行動値	17
(非装備時)	17
戦闘移動	22
全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
骨の銃（0-99）	射撃	8r+5	-	6		
骨の銃（100-159）	射撃	8r+5	-	7		
		0				
不可視の操糸		0				侵蝕7　HP-3

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
指導者	P	N		
夜消天失	P　尽力	N 疎外感		
嘉神カンナ	P　庇護	N 劣等感		
バンダースナッチ	P　執着	N　脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	8	残り財産P：	7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ファンアウト	1	4	セット	至近	範囲（選）	自動	-	
効果：	戦闘移動、自身不可、[LV]回/シナリオ							
骨の銃	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	射撃武器作成							
コンセ：ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-[LV]							
赫き弾	4	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	攻撃力+[LV*2]、HP-3							
血の宴	1	3	メジャー	武器	範囲(選択)	対決	-	
効果：	範囲変更、[LV]回/シナリオ							
コンバットシステム	2	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果：	判定ダイス+[LV+1]							
異世界の因子	★	5	オート	視界	参照	自動	80	
効果：	シーン内で使われたエフェクトをLV1で取得、1回/シナリオ							
日常の代行者	★	-	常時	参照	参照	自動	-	
効果：	自分の代わりに日常を送る従者を作成する							
ブラッドリーディング	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果：	血や涙などからその主の情報を読み取る							
写真記憶	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	目にしたものを全て記憶する							
効果：								
効果：								
効果：								

家族で遠出した際に大事故―と処理された事件に巻き込まれ、沢山の死体の中に立っていた青年。
たった一人生き残ってしまったため、生き残ってしまった自分の命が鬱陶しいと思っているが、一人ヒトが死んだところで何も変わらないことも理解している。
覚醒時の年齢が若かったことからUGNにチルドレンとして迎え入れられ、そこでレネゲイドのことを学ぶ。
与儀大介の元で育ったチルドレンの一人であり、彼にとっては失敗作であると自負している。
また“シルクスパイダー”玉野椿と“ファルコンブレード”高崎隼人と同期であることからより自身の能力に劣等感を抱いている。
テレーズ・ブルムとは奇妙な縁ではあるが、何かと世話になっている模様。
そういった事情もあってなのか先日支部長に任命されたばかりなのだが、自分はそんな器ではないと思っている。
戦いを好む性格ではなく、出来ることならば避けて通りたいと考えているが、そうはいかない現実に胃を痛めている。
またチルドレンから支部長に立場が変わったことで、国際環境大学の単位が以前ですら危なかったのに、もう留年ギリギリである。
いくらUGNの学生の隠れ蓑としても使われている学校と言えど、救済措置のレポートすら出来ないレベルに忙殺されているので、退学を視野に入れている。

戦い方は見えない糸を自身の血液から生成し、それを操って攻撃する。
銃を使うよりは長い射程で攻撃でき、狙いも多少は定めやすいという理由で糸を作っているが、支部長室の机の裏には念の為として銃が置かれている。
ただ立っているだけで敵が片付いていくことから、コードネームが名付けられた。

N市で起こったバス爆発事件をきっかけに、支部長として少しは責任が出てきた模様。
支部長として指示を出すことにも慣れてきたようで、今までは1対1を得意としていたのだが、戦局を広い視野で捉えてより適切な判断を下せるようになった。
防衛隊のミサイル強奪事件に関しての書類に現在忙殺されている。進学単位はとりあえず足りたので進級は出来そうである。

自分と酷似した状況で覚醒した犬神小太郎のことを気にかけており、自分のようにUGNに協力せざるを得なかった環境には置きたくないと思っている。
そのため前回の潜入任務を任せることには反対しており、止められなかったこととN市の支部長としての判断で一層胃が荒れた。
また事件解決にあたりいろいろと考えさせてしまい申し訳なく思っているが、この世界のことを知ってもらういいきっかけだったとも思っている。